

白門四八会

中央大学学員会白門48会会報27号
(題字：故 中央大学総長 高木友之助先生)

27

発行日：平成29年10月1日
発行人：山口隆司
発行所：中央大学学員会白門48会
東京都千代田区神田駿河台3-11-5
中央大学駿河台記念館学員会事務局
TEL：03-3219-6175
印刷所：(株)ディスカバリー

第19回 総会・懇親会開催

20周年に向けて役員留任



第19回総会・懇親会参加の皆さん



総会で挨拶する山口会長



懇親会で挨拶する相場45会支部長



宴の始まりを告げる乾杯



二次会も異例の盛り上がり



応援歌を全員で合唱



宴会の合間には抽選会

第19回総会・懇親会開催報告



幹事長
佐藤 愛子
(文・八王子市)

平成29年6月3日(土)午後2時半より、再開発で生まれ変わった新宿南口駅前からほど近い小田急ホテルセンチュリーサザンタワー21階イーストルームにて第19回総会・懇親会を40名の参加者(会員35名、来賓5名)により開催した。すでに3年連続で利用しているがやはり眺望が最高である。

総会では、議長に選任された菊田和行副会長のもとで以下の議案が審議され、質疑応答を経て可決承認された(報告・佐藤愛子幹事長、水野勝敏会計担当副幹事長)。

①2016年度事業報告並びに決算報告について(別表1)
会計監査報告(藤野美知子会計監査)

②2017年度事業計画(案)について

③2017年度予算(案)について

④幹事、常任幹事人数変更の規約改正(案)が山口隆司会長から提案され承認された

⑤任期満了に伴う役員改選について(今年度は改選なし(別表2))

今年の懇親会には酒井正三郎総長学長は残念ながら業務のためお越しいただけなかったが、学員会本部からは同期生でもある瀬川徹副会長はじめ、相場有二白門45会支部長・年次支部協議会代表幹事、半澤勉白門46会支部長、前川賢治47白門会副会長、山崎厚太49年白門会支部長にご臨席いただいた。

初司会の榎本真一副会長の開会宣言後、全員で中央大学校歌を斉唱し、任期4年目になる山口会長から来年度の創立20周年に向けて、魅力ある会造りを再構築するために

【別表2】

2017年度 白門48会役員

- 会 長 山口 隆司(理工学部)
- 副 会 長 菊田 和行(法学部)
- 佐山 洋一(経済学部)
- 井沢 和夫(商学部)
- 島崎 修(理工学部)
- 榎本 真一(文学部) 会長代行
- 幹 事 長 佐藤 愛子(文学部)
- 副幹事長 三森 孝悦(理工学部) 事業部会担当
- 長谷川孝雄(理工学部) 事業部会事務局担当
- 水野 勝敏(商学部) 会計部会担当
- 江川 修司(商学部) 会計部会担当
- 小林 裕(文学部) 広報部会担当
- 細谷 教雄(理工学部) 広報部会ホームページ担当
- 常任幹事 小田 真一(商学部)
- 佐藤 豊(経済学部)
- 宮崎 謙一(法学部)
- 藤野美知子(文学部)
- 地方支部 黒羽 一記(文学部) 関西支部長
- 三澤 壯義(商学部) 東北支部長
- 橋本 博(経済学部) 九州支部長
- 会計監査 藤野美知子(文学部)
- 国領 義男(経済学部)

【別表1】

平成28年度 白門48会決算

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|----------------|-----------|-----------------|-----------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 会費 | 224,000 | 専業費 | 874,085 |
| 53名 @3,000円 | 159,000 | 会報号作成費 | 324,912 |
| 5名 | 65,000 | 同好会活動費 | 0 |
| | | 地方支部活動補助金 | 4,212 |
| 臨時会費 | 387,000 | ホムシゴデー賞品 | 10,000 |
| 総会懇親会参加費(39名分) | 312,000 | ホムシゴデー経費 | 53,373 |
| 総会二次会参加費(25名分) | 75,000 | ホムページ維持管理費 | 38,880 |
| | | 総会パーティ費(懇親・二次会) | 429,740 |
| 税金 | 80,000 | 総会経費(賞品代他) | 12,968 |
| 祝金 | 80,000 | 渉外費 | 58,000 |
| | | 年次支部協議会 | 28,000 |
| 広告料 | 55,000 | 他支部総会等祝金 | 30,000 |
| 会報24号掲載分(名刺広告) | 27,000 | | |
| 会報25号掲載分(名刺広告) | 28,000 | 慶弔費 | 6,054 |
| 学員支部補助金 | 90,000 | 電報代 | 6,054 |
| 支部活動補助金(28年度) | 80,000 | 広告宣伝費 | 30,000 |
| ホムページ制作料(努力費) | 10,000 | 学員時報買取広告代 | 30,000 |
| | | | |
| 雑収入 | 109,308 | 雑費 | 120,346 |
| ホムシゴデー販売収入 | 83,200 | 文具・消耗品代 | 9,918 |
| 新年会 | 23,528 | 通信運搬費 | 100,702 |
| その他 | 2,580 | 振込手数料 | 3,456 |
| | | 徴収料金 | 6,270 |
| 預貯金利息 | 1 | | |
| 当年度収入 計 | 945,309 | 当年度支出 計 | 1,088,486 |
| 前年度繰越金 | 2,147,301 | 次年度繰越金 | 2,004,125 |
| 合 計 | 3,092,610 | 合 計 | 3,092,610 |

| | |
|------|-----------|
| 日本郵便 | 1,959,488 |
| 三井住友 | 44,637 |
| 現 金 | 0 |
| 合 計 | 2,004,125 |

平成29年6月3日
白門48会会長 山口 隆司 〃
会計部会副幹事長 水野 勝敏 〃
平成29年5月8日
会計監査 藤野 美知子 〃
会計監査 国領 義男 〃

第19回総会協賛 (50音順)

- ◇白門四八会副会長 井沢 和夫(商学部)
- ◇白門四八会幹事【静岡県】 石川 哲矢(商学部)
- ◇白門四八会会員【新潟県】 石坂 隆(商学部)
- ◇白門四八会副幹事長 江川 修司(商学部)
- ◇白門四八会副会長 榎本 真一(文学部)
- ◇白門四八会幹事 太田 哲次(法学部)
- ◇ゴールド交通株式会社取締役 中央大学評議員 大森 悦朗(法学部)
- ◇未来コンサルタント代表社員 小田 真一(商学部)
- ◇大沼観光大使 川瀬 俊吉(理工学部)
- ◇白門四八会副会長 菊田 和行(法学部)
- ◇(株)アイト商店代表取締役 【新潟県】 木村 廉平(文学部)
- ◇(株)佐野屋代表取締役【新潟県】(有)油屋久助商店代表取締役 久保原 昇(商学部)
- ◇四八会関西支部長【京都府】 黒羽 一記(文学部)
- ◇白門四八会幹事 小林 秀男(文学部)
- ◇白門四八会副幹事長 東京江戸川支部副支部長 小林 裕(文学部)



来賓の方々。右から瀬川学員会副会長、相場年次支部協議会代表幹事、半澤46会支部長、山崎49年白門会支部長、前川47白門会副会長

白門四八会

定時総会に参加して

中央大学学員会本部

副会長 瀬川 徹

(法・48年卒)

白門四八会の皆様、こんにちは。私は、皆様と同期の法48年卒で、現在、弁護士としての傍ら、昨年の6月から中央大学学員会本部の副会長を務めております。白門四八会は、山口隆司副会長、佐藤愛子幹事長を中心に多くの仲間が母校や学員会のために活動をされています。既に、同期の酒井正三郎副会長・学長、及び、林勘市常任理事(前学員会副会長)が活動しており、私も、その末席に加わらせて頂きました。去る6月3日、白門四八会の定時総会・懇親会に学員会本部を代表して参加し、京都から黒羽一記白門四八会関西支部長も参加され、各地で活躍をされて

いる皆様と親交を深めることができ、又、御茶ノ水校舎時代の懐かしい思い出を語ることができました。思い起こせば、当時の母校は、学生運動が激しい時期ながら、文武両面において輝かしい成果を挙げており我々共通の誇りでもありました。しかしながら、昨今、この伝統に陰りが見られることは残念なことです。母校は、中央大学中長期事業計画(Chuo Vision 2025)を策定し、広い視野に立った改革に着手し、又、本年5月26日には、久々に学内から法務研究科教授大村雅彦氏が新理事長に就任し、2017年度重点政策と

よる近況報告や地元独特の興味深い話を聞きながらそれぞれのテーブルでもほろ酔い気分での談話に花が開いた宴となった。おかげとひよっとこの仮面をかぶった佐山洋一副会長、佐藤幹事長に司会のバトンが渡り、四八会マドンナのくじ引き娘・川名まゆみ幹事による、四八会のおもてなし精神が発揮された大抽選会を楽しんだ後、菊田副

して、新学部増設、多摩・後樂園二大キャンパス化、東京五輪の強化選手育成を掲げ、更には、昨年、箱根駅伝87年連続本戦出場場の輝かしい歴史が途絶えたことを踏まえ、箱根駅伝の復活にも本格的に取り組んでいます。多摩・後樂園二大キャンパス化は、法学部を都心に移転し、法科大学院と一体化した教育環境を後楽園に作る構想です。実現までには、様々な難題が待ち受けていますが、現在、酒井副会長・学長、及び、大村理事長・林常任理事が必死に奮闘しています。又、箱根駅伝の復活は我々の悲願でもあり、母校の箱根駅伝の栄光を築いた一人であるOBの藤原正和氏(平15年文卒)が昨年4月より監督に就任し、部員と寝食を共にして練習強化に励み、又、優秀な人材の発掘にも努力しています。白門四八会の皆様は、既に、

- ◇白門四八会幹事 坂本 賢一(経済学部)
- ◇白門四八会幹事 左居 康雄(法学部)
- ◇白門四八会幹事長 佐藤 愛子(文学部)
- ◇白門四八会常任幹事 佐藤 豊(経済学部)
- ◇白門四八会副会長 島崎 修(理工学部)
- ◇サポーターコーポレーション・アドバイザー 東海林 正(法学部)
- ◇苗村泰徳税理事務所長 苗村 泰徳(商学部)
- ◇(株)ニイクラコーポレーション 新倉 利明(経済学部)
- ◇白門四八会会員 萩原 正夫(商学部)
- ◇白門四八会副幹事長 長谷川孝雄(理工学部)
- ◇白門四八会常任幹事 藤野美知子(文学部)
- ◇白門四八会副幹事長 水野 勝敏(商学部)
- ◇白門四八会幹事 三橋 隆(文学部)
- ◇白門四八会副幹事長 三森 孝悦(理工学部)
- ◇白門四八会常任幹事 宮崎 謙一(法学部)
- ◇白門四八会会長 山口 隆司(理工学部)
- ◇白門四八会幹事 湯川 修(商学部)



元和以来の家業を継いで



久保原 昇市
(商・長岡)

中央大学を卒業して四五年が経ちました。私の四年間は、世間的には東京大学入試中止で始まり、日本赤軍浅間山荘事件で終わったという感じでしょうか？ 私的には経理研究所特別研修生に始まり、TOP・TACの講習生で終わりました。会計士合格という志を遂げることが出来ず、実家の家業を継ぐことになりました。

私の家は代々、江戸初期元和二年(一六一六・大阪夏の陣の翌年)創業の油問屋でありまして、菜種油の商いをしておりました。私が帰って来た時は、それを生業とするには相当厳しい時代になっておりました。父親は継がせたくないと言っており銀行等を紹介したのですが、私自身一匹狼的な性格なので、サラリーマンでは満足出来なかつたかと思えます。二〇代中頃から三〇代中頃までは必死に働きました。事業は苦しいながらも

軌道に乗ってきましたが、どんな内容も変化していききました。その中で最大の危機は、肺炎で入院し闘病生活(後遺症)を五年余り続けたことでした。その間に父親も亡くなりました。経営者は健康が一番大切であると感じたのはその時でした。

現在は、豆腐製造会社(佐野屋)、栃尾油揚製造部門(油屋久助商店栃尾工場)、不動産貸付業も営んでおります。

過去・現在・未来と事業継続をしていくには、経営の基本である『人・もの・金』をうまく活用していく精神力・我慢力が益々必要になって来ているかと思えます。昨年日産一万二千〜一万五千枚の栃尾油揚工場を栃尾地区内に新設しました。今年度も新たに一万五千枚増産の新工場建設計画を進めております。中央大学で四年間学んだことは、決して無駄にはしないと、残された人生を歩んで行こうと思っております。

*栃尾油揚の由来

二五〇年前の江戸時代、馬市で馬の売買が成立した際、酒宴で食べるつまみとして誕生したといわれています。

*栃尾油揚の大きさ

通常の油揚の三倍の大きさで長さ一九〜二〇cm前後、幅は七・五〜八cm、厚み三・五〜四cm前後が一般的。

東都大学野球 平成29年春季リーグ戦



工藤 容市
(法・東村山市)

わが中央大学は七勝五敗、勝ち点三で、亜細亜、國學院と同率の二位でした。

いつも「今度こそは」と期待して神宮球場へ通うのですが、今春も期待は叶いませんでした。七勝五敗のうち印象に残るのは負けた日大二回戦と國學院二回戦です。どちらも勝てた試合だったからです。

対日大二回戦は、先制するも追いつかれ、延長戦になってエラーで負けてしまいました。延長になるまでには、サードまでは何度も行くのにそこからホームが遠い。あと一本が出ない。悔しいかぎりです。

対國大二回戦は、相手投手が四球でチャンスを入れてくるのに、これまたあと一本が出ない。不甲斐ない。腹が立ちました。

昨年まで、中央は四球で自滅といった感じの試合が多かったのです。しかし、今春はそういった感じはしませんでした。

さて秋ですが、楯原投手に日大一回戦、東洋大一回戦のような投球をしてもらってまず一勝。あと一つは伊藤投手(骨折が回

復すれば)や喜多川投手らの継投で一勝。この計算が出来るのでは、と期待しています。総会などで校歌を歌いますが、神宮で歌う校歌はそれよりも気持ちよく、勝った場合はなおさらです。

さあ皆さん、神宮でいい気持ちになりましょう。

活動報告



8月8日に四八会としては珍しく銀座で暑気払いの当日は、迷走台風による交通機関の乱れが予想され、二〇名個室貸し切り予約だったために、直前まで

やきもきしましたが、日頃の皆さんの善行のおかげで無事天候も回復し、予定通り開催することが出来ました。

三橋 隆
(文・成田市)
秋風の川面に滲む夕の空

俳句投稿

(グルメ同好会代表・佐藤愛子)

今後の予定

- 10月14日 箱根駅伝予選会応援 (立川昭和記念公園)
- 10月22日 ホームカミングデー (中央大学多摩校舎)
- 11月11日 第128回幹事会 (駿河台記念館)
- 12月下旬 グルメ忘年会
- 1月下旬 新年会&第129回幹事会
- 2月下旬 ラグビー部激励会
- 3月12日 第130回幹事会 (駿河台記念館)

幹事長

佐藤 愛子

白門48会 連絡先

〒192-0351
東京都八王子市東中野228-1101
TEL & FAX: 042-679-3329
携帯電話: 090-4098-7379
Eメール: ai-mimo.310.dm@amber.plala.or.jp